

授業科目 中国語Ⅱ

【担当教員名】 何為民	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・競技・栄養・林・社会・看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

中国語Ⅰでは基本的なフレーズを中心にした会話を練習しましたが、この中国語Ⅱでは、より実際の場面に基いた会話を学びます。中国文化も随時紹介しますので、中国語という外国語を通して異文化理解を深め、多角的な視野を養って欲しいと思います。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 声調とピンインに基づいて正しい発音ができる。
2. 基本文型を応用することができる。
3. 日常的な基本語彙を習得する。
4. 間投詞の使用法を学び、話し相手に不安を与えない間を保つことができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	発音や文法の復習		
2	実際の場面における会話の練習 (ホテル、街頭、交通機関、レストラン、ショッピングなど)		
3	同上		
4	同上		
5	同上		
6	同上		
7	同上		
8	同上		
9	同上		
10	同上		
11	同上		
12	同上		
13	同上		
14	同上		
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	はじめての中国語	野村邦近	ナツメ社	2007年 1,600円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

平常点と試験による。

【履修上の留意点】

中国語Ⅰを履修済みであることが条件となる
基本的に予習は必要ありませんが、授業中に練習したフレーズや会話を暗記します。